

|   |  |   |  |      |         |
|---|--|---|--|------|---------|
| 豊田工業高等専門学校  |  | 開講年度  | 平成31年度 (2019年度)                              | 授業科目 | 国語 I 乙A |
| 科目基礎情報  |  |   |  |      |         |
| 科目番号  | 01122  | 科目区分  | 一般 / 必履修, 選択必修 (国)                           |      |         |
| 授業形態  | 講義   | 単位の種別と単位数   | 履修単位: 1                                      |      |         |
| 開設学科  | 情報工学科  | 対象学年  | 1  |      |         |
| 開設期   | 前期   | 週時間数  | 2  |      |         |
| 教科書/教材  | 『国語総合 改訂版』(井島正博他著 筑摩書房刊) / 『常用国語便覧』(加藤道理他編著 浜島書店刊)、古語辞典  |   |  |      |         |
| 担当教員  | 玉田 沙織  |   |  |      |         |
| 到達目標  |  |   |  |      |         |
| (ア)伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。<br>(イ)複数の代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。<br>(ウ)目的に応じて、適切な情報収集を行うことができる。<br>(エ)目的に応じて、適切な情報収集を基にして、分析・整理することができる。<br>(オ)情報の収集・分析・整理を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、報告を作成することができる。 |  |   |  |      |         |
| ループリック  |  |   |  |      |         |
|   | 理想的な到達レベルの目安   | 標準的な到達レベルの目安  | 未到達レベルの目安                                    |      |         |
| 評価項目(ア)   | 伝統的な言語文化の特徴を広く理解し、説明できる。   | 伝統的な言語文化の特徴を広く理解できる。                                    | 伝統的な言語文化の特徴を理解できない。                          |      |         |
| 評価項目(イ)   | 複数の代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。  | 複数の代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解できる。                             | 代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解できない。                    |      |         |
| 評価項目(ウ)   | 目的に応じて、適切な情報収集を行い、分析・整理することができる。   | 目的に応じて、適切な情報収集を行うことができる。                                | 目的に応じて、適切な情報収集を行うことができない。                    |      |         |
| 学科の到達目標項目との関係   |  |   |  |      |         |
| 本校教育目標 ⑤  |  |   |  |      |         |
| 教育方法等   |  |   |  |      |         |
| 概要  | 古文・漢文の読解をとおり、当時の時代・文化背景を理解し、ものの考えかたを学び、現代の生活に生かす力を身につける。入門として、古典文学は仮名遣いから学ぶ。古典文法の概要を理解し、古語辞典を用い、自分で理解できる力をつける。現代語との比較から古語を考え、言語の歴史的な面も学ぶ。現代にはない文学の形態を学び、その楽しみ・特色を理解し、鑑賞する。また、漢文は、訓読のきまりから学ぶ。 |   |  |      |         |
| 授業の進め方と授業内容・方法  |  |   |  |      |         |
| 注意点   | 古語辞典を準備する。現代語の国文法の考え方を身につけておくこと。   |   |  |      |         |
| 授業計画  |  |   |  |      |         |
|   | 週  | 授業内容・方法   | 週ごとの到達目標                                     |      |         |
| 前期  | 1週   | ガイダンス(到達目標の提示と注意点の確認)・古文入門(古語と現代語との相違 歴史的仮名遣い 古語辞書の使い方) | 到達目標と注意点を理解できる。古文読解に必須の基礎知識を理解できる。           |      |         |
|   | 2週   | 古典の動詞(国文法の考え方 意味・種類・現代語との相違)・説話の読解1(古文の入門として 古文の読み方)    | 古文読解に必須の基礎知識を理解できる。説話作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。    |      |         |
|   | 3週   | 古典の助動詞(国文法の考え方 意味・種類・現代語との相違)・説話の読解2(古文の入門として 古典語の文法)   | 古文読解に必須の基礎知識を理解できる。説話作品の主題などを理解できる。          |      |         |
|   | 4週   | 物語の読解1(時代・文化の背景)  | 物語作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。                       |      |         |
|   | 5週   | 物語の読解2(語句解釈)・和歌の読解1(和歌の修辞法)                             | 物語作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。和歌の読解に必須の基礎知識を理解できる。   |      |         |
|   | 6週   | 物語の読解3(語句解釈)和歌の読解2(和歌作品の概説)                             | 物語作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。和歌作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。 |      |         |
|   | 7週   | 物語の読解4(主題把握)・和歌の読解3(和歌作品の解釈・鑑賞)                         | 物語作品の主題などを理解できる。和歌作品の主題などを理解できる。             |      |         |
|   | 8週   | 物語の読解5(文章法理解 鑑賞)・和歌の読解4(和歌作品の解釈・鑑賞)                     | 物語作品の主題などを理解できる。和歌作品の主題などを理解できる。             |      |         |
|   | 9週   | レポート1(作成法理解 情報収集・分析・整理)                                 | 報告の作成について、要点を理解できる。報告の作成に必要な情報を収集・整理・分析できる。  |      |         |
|   | 10週  | レポート2(情報収集・分析・整理)                                       | 報告の作成に必要な情報を収集・整理・分析できる。                     |      |         |
|   | 11週  | レポート3(情報収集・分析・整理 作成)                                    | 情報を収集・整理・分析し、報告を作成することができる。                  |      |         |
|   | 12週  | 説話の読解1(時代・文化の背景)・和歌の読解5(和歌作品の解釈・鑑賞)                     | 説話作品の読解に必須の基礎知識を理解できる。和歌作品の主題などを理解できる。       |      |         |
|   | 13週  | 説話の読解2(語句解釈 主題把握)・和歌の読解6(和歌作品の解釈・鑑賞)                    | 説話作品の主題などを理解できる。和歌作品の主題などを理解できる。             |      |         |
|   | 14週  | 説話の読解3(文章法理解 鑑賞)・和歌の読解7(和歌作品の解釈・鑑賞)                     | 説話作品の主題などを理解できる。和歌作品の主題などを理解できる。             |      |         |
|   | 15週  | まとめ(学習内容・学習成果の振り返り)                                     | 今期の学習内容・学習成果を振り返り、整理できる。                     |      |         |
|   | 16週  |   |  |      |         |
| 評価割合  |  |   |  |      |         |
|   | 中間試験   | 定期試験  | 課題   | 合計   |         |
| 総合評価割合  | 30   | 45  | 25   | 100  |         |
| 基礎的能力   | 30   | 45  | 25   | 100  |         |